授業科目　看護理論

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	看護
本間千代子	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

看護理論の開発過程を知り看護実践を行う上で有用な看護理論を習得する

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

1．理論とは何かを述べることができる
2．看護理論を看護ケアの向上に用いる利点を説明できる
3．看護理論家の名前と理論の特徴を延べることができる
4．興味・関心のある理論を選び解説することができる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	理論とは何か	1	講義
2	看護論とは何か	1.2	講義
3	看護理論家の業績	1～3	講義
4	ナイチンゲール	3.4	講義
	ケアリングの人達 レニンガー、ベナー、ワトソン		
	ロジャーズ　ロイ　R.L.T.モデル		
5	興味関心のある理論	1～4	G.W
6	選んだ理論を概説し発表する	1～4	発表
7	選んだ理論を概説し発表する	1～4	発表

【使用図書】	<書名>　<著者名>　<発行所>　<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	
参考書	アン・マリナー・トメイ　マーサー・レイラ・アリグッド著　都留伸子監訳　看護理論家とその業績　第３版　医学書院　2004　6,720円（税込み）
その他の資料	ビデオ　サークルオブノレッジ　Ⅰ　Ⅱ

【評価方法】

出席	10点
討議、発表の参加度と課題	30点
レポート	60点

【履修上の留意点】

興味関心のある理論家を調べ探求することから始まる